

異常コード一覧（よく発生するエラーコード）

メーカー	機種	I/Fドライバ	エラーコード	エラー項目	エラー内容	処置方法
三菱電機	Aシリーズリンク (QnH+A1SJ71UC24 R2/R4の場合含む)	MelAnA.tpb	01	パリティーエラー	パリティーエラー	PLCのパリティビットの有無設定スイッチの確認。V-SFTの通信パラメータ設定で、パリティを確認する。
			06	キャラクタ部エラー	CPUに存在しないデバイス番号を指定している。	接続しているCPUの使用可能デバイス範囲を越えるアドレスを、エディタで割り付けてないか確認する。
	QnH(Q)シリーズリンク (QnH+QJ71UC24の場合含む)	MelQnA.tpb	4031	CPUデバイス指定エラー	指定したデバイスNo.が範囲外である。	接続しているCPUの使用可能デバイス範囲を越えるアドレスを、エディタで割り付けてないか確認する。
			7F01	バッファフルエラー	受信データ処理が完了する前に次のデータを受信した。	モニタ側のタイムアウト時間を延ばす。(デフォルトなら1秒に延ばす。それでもダメなら1~2秒)
オムロン	SYSMAC C	Sysmac.tpb	1500	置数データエラー	READ/WRITEできるエリアの指定が間違っています。	接続しているCPUの使用可能デバイス範囲を越えるアドレスを、エディタで割り付けてないか確認する。
			1900	実行不可	メモリエラー、EEP-ROM書き込み不能	
			A400		処理途中で伝送データにフォーマットエラー発生のためアポートした。	正常通信時に突然発生した場合は、ノイズによるデータ化けの可能性あり。ノイズ対策をする。
			A500		処理途中で伝送データに置数データエラー発生のためアポートした。	正常通信時に突然発生した場合は、ノイズによるデータ化けの可能性あり。ノイズ対策をする。
	SYSMAC CV、 SYSMAC CS1/CJ1 (FINSコマンド使用時)	SysmacFs.tpb	1103	パラメータ異常	アドレス範囲外指定エラー	接続しているCPUの使用可能デバイス範囲を越えるアドレスを、エディタで割り付けてないか確認する。
横河電機	FA-M3/FA-M3R	Yokogawa.tpb	2105		デバイスの境界値を超えた	接続しているCPUの使用可能デバイス範囲を越えるアドレスを、エディタで割り付けてないか確認する。
			03**	デバイス指定エラー	デバイス名が存在しない。	接続しているCPUの使用可能デバイス範囲を越えるアドレスを、エディタで割り付けてないか確認する。
A・B	SLC500、PLC-5	ABPlc.tpb	1000	違法コマンドまたはフォーマット		接続しているCPUの使用可能デバイス範囲を越えるアドレスを、エディタで割り付けてないか確認する。
日立	HIDIC H	HidicH.tpb	07		要求のI/O No.が規定範囲外である。	接続しているCPUの使用可能デバイス範囲を越えるアドレスを、エディタで割り付けてないか確認する。
松下電工	MEWNET	Mewnet.tpb	51	同時操作エラー	他機に対するコマンドを実行した時、既に自機の送信バッファがいっぱいになっています。	
			61	データエラー	接点No.、エリアNo.、取り扱いデータのコード形式、超過、不足、範囲指定エラーです。	接続しているCPUの使用可能デバイス範囲を越えるアドレスを、エディタで割り付けてないか確認する。
キーエンス	KZシリーズリンク	Sysmac.tpb	A0	パリティーエラー	処理途中で伝送データにパリティエラーが発生した為アポートした。	正常通信時に突然発生した場合は、ノイズによるデータ化けの可能性あり。ノイズ対策をする。